

様式第4号（第10条関係）

年 月 日

門真市長 宮本 一孝 様

住 所 〒

名 称

（個人事業主の場合は屋号を記載）

代表者役職

代表者氏名

法人番号

（法人の場合のみ）

門真市「職住近接のまち」実現のための企業魅力アップ事業変更（中止）
承認申請書

年 月 日付け 第 号により交付決定を受けた門真市「職住近接のまち」実現のための企業魅力アップ事業について、補助事業を変更（中止）したいので、門真市「職住近接のまち」実現のための企業魅力アップ事業補助金交付要綱第10条の規定により、以下のとおり関係書類を添えて申請します。

1 補助金交付申請額 金 円

2 変更（中止）の概要

--

3 変更（中止）の理由

--

4 事業実施期間 年 月 日～ 年 月 日

5 実施する補助対象事業（該当するものに☑）

- (1) 労働環境整備事業【一般】
- (2) 労働環境整備事業【多様性①】
- (3) 労働環境整備事業【多様性②】 男性の育児休業取得
- (4) 企業の魅力向上・発信【一般】
- (5) 企業の魅力向上・発信【人材】 インターンシップの受入
- (6) カーボンニュートラル【省エネ最適化診断】
- (7) カーボンニュートラル【脱炭素認定等取得】

6 申請者の概要

名称			
本社所在地			
営む製造業の業種 (中分類で記載)			
従業員数	人		
補助事業を実施する事業所の所在地及び名称	(所在地) 門真市 (名称)		
設立年月（個人の場合は創業年月）	年 月	市内での事業 開始年月	年 月
カドマイスター企業認定の有無（いずれかに○）	有 ・ 無		
事業担当者	部署名		
	職名		
	氏名		
	連絡先	(電話) (電子メールアドレス)	

7 事業計画

- (1) 労働環境整備事業【一般】用
- (2) 労働環境整備事業【多様性①】用

①事業の内容

②事業実施によって見込まれる効果
③実施期間
年 月 日～ 年 月 日

(3) 労働環境整備事業【多様性②】男性の育児休業取得用

①男性の育児休業取得によって見込まれる効果			
②男性の育児休業取得の予定			
育児休業 取得予定 人数	名	育児休業取得予定期間 ※取得者予定者ごとに記載	A 日間 B 日間

(4) 企業の魅力向上・発信【一般】用

①事業の内容
②事業実施によって見込まれる効果
③実施期間
年 月 日～ 年 月 日

(5) 企業の魅力向上・発信【人材】インターンシップの受入れ用

①インターンシップの受入の内容			
②インターンシップの受入によって見込まれる効果			
③インターンシップの受入の予定			
受入予定人数	人	受入学校等名 ※受入予定者ごと に記載	A B
インターンシップ 実施予定業務等 ※受入予定者ごと に具体的に記載	A B		
インターンシップ 実施期間等	A 日	1日当たり	時間
	B 日	1日当たり	時間

※受入予定者ごとに記載	
-------------	--

(6) カーボンニュートラル【省エネ最適化診断】用

(7) カーボンニュートラル【脱炭素認定等取得】用

①事業の内容
②事業実施によって見込まれる効果
③実施期間
年 月 日～ 年 月 日

8 補助事業の予算

(収入)

(単位：円)

項目	予算額	説明
市補助金		
自己資金		
収入合計		

(支出)

(単位：円)

補助対象事業	項目	予算額	説明
(1) 労働環境整備事業【一般】			
(2) 労働環境整備事業【多様性①】			
(3) 労働環境整備事業【多様性②】男性の育児休業取得			
(4) 企業の魅力向上・発信【一般】			
(5) 企業の魅力向上・発信【人材】インターンシップの受入れ			

(6) カーボンニュートラル【省エネ最適化診断】			
(7) カーボンニュートラル【脱炭素認定等取得】			
支出合計			

(「8 補助事業の予算の記載要領」)

- 1 行が足りない場合は、適宜追加すること。
- 2 (3)及び(5)の事業の予算額欄については、実際に補助を受けようとする金額を記載すること。

(様式第4号の記載要領)

- 1 事業を中止する場合は、4から8までの項目は記載不要。
- 2 事業を変更する場合は、変更しようとする箇所に下線を付すこと。
- 3 変更に係る事業については、必ず変更承認後に着手すること。